

メール件名の重要性

エンドユーザーがメールをチェックするとき、まず目に入るメール件名。1日に何十通もメールが届く方にも見落とされないためには、内容の分かりやすい件名で返信を行うことも重要です。
当社から届いた反響メールの件名をそのままエンドユーザーに転送するだけでは、件名と内容が一致せず、意図が伝わらない場合もあります。

メール返信を行う際は、件名に

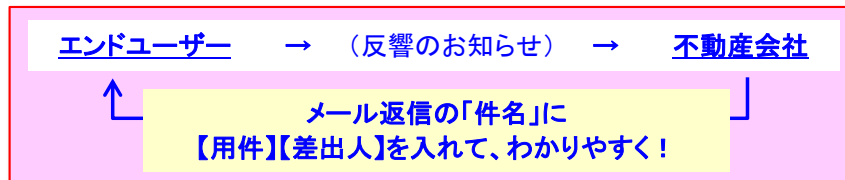
①用件

②差出人の情報

を記載して、エンドユーザーに注目してもらえるようにしましょう。

反響メールをエンドユーザーにそのまま返信すると、「【反響】アットホームからのお知らせ」となり、アットホームから不動産会社様向けに送っているメールの件名となるので、あまり好ましくありません。

たくさんのメールが届く中、用件が伝わらないメールは埋もれてしまい、見落とされてしまう可能性があります。



【よくないケース1】 反響のお知らせの件名そのまま

Re:【反響】アットホーム(PC)からのお知らせ「物件の詳細を知りたい(周...



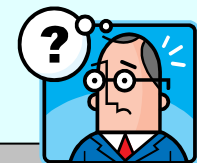
From	件名	日付
◆◆不動産(株) □□	Re:【反響】アットホーム(PC)からのお知らせ「物件の詳細を知りたい(周...	2013/11/28(木) 19:46
メールマガジン	〇〇アイデア大特集	2013/11/28(木) 19:32
お得情報メール	もれなく全員に500ポイントプレゼント!【△△ショップサイト】	2013/11/27(水) 18:01

【反響】と書かれた、アットホームからのメールをエンドにそのまま「Re:」で返しては、用件が伝わりません。

たくさんのメールが届く中、用件が伝わらないメールは埋もれてしまい、見落とされてしまう可能性があります。
読んでもらえなければ、物件紹介・来店へも繋げられません。

【よくないケース2】 あいまいな件名

お問合せいただいた件について



From	件名	日付
◆◆不動産(株) □□	お問合せいただいた件について	2013/11/28(木) 19:46
メールマガジン	〇〇アイデア大特集	2013/11/28(木) 19:32
お得情報メール	もれなく全員に500ポイントプレゼント!【△△ショップサイト】	2013/11/27(水) 18:01

ほかにも、「物件のご紹介です」「資料をお送りします」といった件名だけでは、何について、どこからメールが来ているのか不明瞭です。

エンドユーザーは1度に複数の不動産会社に問合せしていることが多いので、上記のような件名だと、どの物件についてのメールが来ているのかが分かりづらく、不親切です。

では次に、どのような件名で送れば良いのかを確認してみましょう。

！ メール件名には、下記のように「用件」「差出人の情報」を明示すると、ひと目で内容を把握してもらえます。

【おススメ件名例】 **具体的な記載**

〇〇市△町ワンルームマンションについて【◆◆不動産(株)の□□です】

<input type="checkbox"/>	From	件名	日付
<input type="checkbox"/>	◆◆不動産(株) □□	〇〇市△町ワンルームマンションについて【◆◆不動産(株)の□□です】	2013/11/28(木) 19:46
<input type="checkbox"/>	メールマガジン	〇〇アイデア大特集	2013/11/28(木) 19:32
<input type="checkbox"/>	お得情報メール	もれなく全員に500ポイントプレゼント!【△△ショップサイト】	2013/11/27(水) 18:01



他に、「△町1K8.6万円が8.3万円に値下げになりました・・・」や「新宿駅のマンション・・・」のように、物件を特定することでエンドユーザーの目にも留まりやすくなるでしょう。

メール件名は

「価格」+「物件所在地」+「最寄駅名」+「建物名」

「エンドユーザー名」+「貴社名」+「担当名」

などの項目を組み合わせて作ると分かりやすくなります。

例：〇〇太郎様【◆◆不動産会社です】新宿駅の1Rマンション・お問合せの件について
【◆◆不動産(株)の□□です】お問合せいただいた、△△町の貸戸建物件のご紹介です
お問合せありがとうございます【◆◆不動産(株)の□□です】△△町△△ハイム205号室のご紹介です

☆そのほか、おすすめのメール件名のサンプルはこちら！

→ <https://atbb.athome.jp/customer/concierge/email/kenmei.html>

分かりやすい内容で速やかな返信を行い、メール反響から来店へと繋げて行きましょう！！

